現在お使いいただいている各SACOMシステムのバージョンについて

SACOMシリーズをご利用のお客様へ

現在弊社より提供しております、SACOMシリーズ（補償積算システム）の最新バージョンは次のとおりです。

システム名	バージョン
SACOM_S（総括表・建物移転料算定システム）	（2.70）
SACOM Ⅰ（木造補償積算システム）	（4.60）
SACOM Ⅱ（非木造補償積算システム）	（4.10）
SACOMⅢ（工事損害調査システム）	（4.00）
SACOMⅢJ（事後調査算定システム）	（1.90）
SACOMⅣ（立竹木･工作物･動産補償積算システム）［中国版］	（3.30）
SACOMⅣ（立竹木･工作物･動産･通常損失補償積算システム）［九州版］	（7.40）
SACOMⅣ（立竹木･工作物補償積算システム）［関東版］	（3.10）
SACOMⅣ（立竹木･工作物･動産･移転雑費補償積算システム）［沖縄版］	（2.70）
SACOMⅣ（立竹木補償積算システム）［北海道版］	（2.60）

2023.9.14 更新

バージョンアップ資料でご案内している通り、SACOMシステムのバージョンアップでは機能の追加に加えて不具合の改善も行っております。
バージョンアップ内容をご確認の上、早めのバージョンアップ作業をお願いいたします。
なお、上記［バージョン］がお手元のバージョンアップ CD と異なるシステムについては、現在インターネットを通じた最新バージョン取得機能のみでのご提供となっております。ご迷惑をおかけして、誠に申し訳ありません。

SACOMシリーズをご利用のお客様へ（九州地区）

例年、（社）日本補償コンサルタント協会より配布される［デジタル単価 CD］が到着する時期に合わせて単価を読込できるよう、SACOM システムのバージョンアップを行っております。

令和5年度の（デジタル単価対応バージョン）は

令和5年5月10日（水）に発送しております

新年度の［デジタル単価］を読込される場合は、必ず SACOM システムをバージョンアップした後に読込処理を行ってください。
まだお手元にバージョンアップ CD が届いていない場合は、お手数ですが最新バージョン取得機能でバージョンアップを行っていただくか、弊社までご連絡いただくようお願い申し上げます。

最新バージョン取得の変更点について

・「最新バージョンの取得」機能について
インターネットに接続できる環境のコンピュータでは、CDからのインストール作業を行わなくてもシステムをバージョンアップすることができます。 システムを起動して［情報］－［最新バージョンの取得］から最新のバージョンにバージョンアップしていただけます。 ※最新バージョンの取得の場合は既存システムの削除は必要ありません。